

イザヤ 22:22 「わたしはまたダビデの家のかぎを彼の肩に置く。彼が開けば閉じる者なく、彼が閉じれば開く者はない。」【口語訳】

私たちが渡米して最初のクリスマスの思い出の一つ、それは家のカギが無くなって大騒ぎになったこと(笑)。大家さんからもらっていた一つのカギが無くなって、そりゃもう大騒ぎ。家の中も庭も自動車の中も何から何までひっくり返して、家内と一緒に探しまくった。でも見つからず、ペたーんと玄関に二人で座り込んだ時、家内が「あった!」・・・それは、玄関に飾ってあったサンタさんの人形の手の上に置いてあったのです。当時1歳だった娘が、どういうわけか家のカギをサンタさんに渡したんですね(笑)。ともかく見つかってほっとして、神様に感謝の祈りをして、さっそく合い鍵を作りに行ったのでした。

幼い子供だった娘はサンタの人形に家のカギを渡しましたが、普通は大事なカギは誰かれに簡単に渡したりはしません。カギを渡されるってということは、信用されている証拠。神様は私たちを愛し、信用し、大切な一人子イエス様をお与えくださったのです。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2018年12月2日



礼拝：9時半～  
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org  
4872 Bishop St, Cypress, CA 90630  
Facebook: オレンジ郡キリスト教会  
ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

このように、いつまでも  
存続するものは、信仰と  
希望と愛と、この三つで  
ある。このうちで最も大  
いなるものは、愛である。  
1コリント13:13

☆集會案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40  
ブレイク : 10:45-11:00  
バイスタ : 11:00-12:00  
みふみ会 : (水) 10:00-  
定例祈祷会 : (水) 18:30-

